

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成25年10月24日 (2013.10.24)

【公開番号】特開2013-81850(P2013-81850A)

【公開日】平成25年5月9日 (2013.5.9)

【年通号数】公開・登録公報2013-022

【出願番号】特願2013-25596(P2013-25596)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成25年9月9日 (2013.9.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

各々を識別可能な複数種類の識別情報を可変表示する可変表示手段における識別情報の可変表示の表示結果が予め定められた特定表示結果となったときに、遊技者にとって有利な特定遊技状態に制御する遊技機であって、

前記特定表示結果とするか否かを、識別情報の表示結果が導出表示される以前に決定する事前決定手段と、

前記事前決定手段の決定結果にもとづいて、予め定められた順番に従って 1 段階から複数段階まで演出の態様を段階的に変化させる予告演出を実行可能で、前記特定表示結果とする場合は該特定表示結果としない場合よりも高い割合で予め定められた段階まで演出が行われるステップアップ予告演出を決定する予告演出決定手段と、

前記予告演出決定手段により決定された前記ステップアップ予告演出を実行する予告演出実行手段とを備え、

前記予告演出決定手段は、

前記ステップアップ予告演出として第 1 ステップアップ予告演出を決定する第 1 ステップアップ予告演出決定手段と、

前記ステップアップ予告演出として前記第 1 ステップアップ予告演出とは異なる第 2 ステップアップ予告演出を決定する第 2 ステップアップ予告演出決定手段とを含み、

前記予告演出実行手段は、前記ステップアップ予告演出として前記第 1 ステップアップ予告演出と前記第 2 ステップアップ予告演出とを可変表示中に同時に実行可能であり、

前記第 1 ステップアップ予告演出と前記第 2 ステップアップ予告演出とで前記特定表示結果となる場合に予め定められた段階まで演出が行われる割合が異なり、

前記予告演出実行手段は、さらに、前記第 1 ステップアップ予告演出と前記第 2 ステップアップ予告演出とで最終段階として異なる段階まで演出の態様を変化可能である

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 1 】

本発明は、各を識別可能な複数種類の識別情報を可変表示する可変表示手段における識別情報の表示結果が予め定められた特定表示結果となったときに、遊技者にとって有利な特定遊技状態に制御するパチンコ遊技機やスロット機等の遊技機に関する。

【 手 続 補 正 3 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 1 2

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

【 0 0 1 2 】

本発明による遊技機は、各々を識別可能な複数種類の識別情報を可変表示する可変表示手段における識別情報の可変表示の表示結果が予め定められた特定表示結果となったときに、遊技者にとって有利な特定遊技状態に制御する遊技機であって、特定表示結果とするか否かを、識別情報の表示結果が導出表示される以前に決定する事前決定手段と、事前決定手段の決定結果にもとづいて、予め定められた順番に従って1段階から複数段階まで演出の態様を段階的に変化させる予告演出を実行可能で、特定表示結果とする場合は該特定表示結果としない場合よりも高い割合で予め定められた段階まで演出が行われるステップアップ予告演出を決定する予告演出決定手段と、予告演出決定手段により決定されたステップアップ予告演出を実行する予告演出実行手段とを備え、予告演出決定手段は、ステップアップ予告演出として第1ステップアップ予告演出を決定する第1ステップアップ予告演出決定手段と、ステップアップ予告演出として第1ステップアップ予告演出とは異なる第2ステップアップ予告演出を決定する第2ステップアップ予告演出決定手段とを含み、予告演出実行手段は、ステップアップ予告演出として第1ステップアップ予告演出と第2ステップアップ予告演出とを可変表示中に同時に実行可能であり、第1ステップアップ予告演出と第2ステップアップ予告演出とで特定表示結果となる場合に予め定められた段階まで演出が行われる割合が異なり、予告演出実行手段は、さらに、第1ステップアップ予告演出と第2ステップアップ予告演出とで最終段階として異なる段階まで演出の態様を変化可能であることを特徴とする。